

September たよ

vol.12

皆様の暮らしに安心と活力をお届けする情報紙

くりーんぱーく便り

株式会社門前クリーンパーク 輪島市門前町剣地口1番地 TEL. & FAX.0768-45-1820

能登の皆様へ
正しい情報を
知って
いただるために !!

私たちが進めております輪島市門前町における管理型最終処分場事業に、日頃よりご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

現在、本事業は「ふるさと石川の環境を守り育てる条例」に係る環境アセスメント（環境影響評価）制度に基づき、現地での調査を終了し、その結果を環境影響評価準備書の形でまとめている最中です。

また、これまで能登の皆様には、説明会や施設見学会などを通じて、本事業へのご理解を深めていただき、厚くお礼申し上げます。

今号では、本事業について、改めて正確な情報を知っていただき、環境保全に向けて誠心誠意取り組んでまいりますことをご理解いただくべく、発信させていただきます。

産業廃棄物ってなあに？

さまざまな事業活動から排出される廃棄物の多くが「産業廃棄物」と呼ばれています。建設工事に伴って発生する廃棄物や、生産活動に伴って発生する廃棄物などが代表例です。また、毎日の生活から発生する家庭のゴミは「一般廃棄物」と呼ばれて、区別されています。人々の暮らしが豊かになればなるほど、廃棄物は増えることになります。廃棄物処理業者は、地球環境と人々の暮らしを共存させるため、廃棄物を適正に処理しています。

産業廃棄物例



がれき類
(コンクリート等)



金属くず



紙くず



廃プラスチック類



木くず



燃え殻



- 汚泥
- 繊維くず
- 動植物性残さ

(食品製造業など特定の業種の
製造工程から排出される固形状廃棄物)

- ゴムくず
- ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
- 鉱さい(高炉等からの残さ、不良鉱石等)
- ばいじん(石油系の燃料の燃焼で発生するすす等)
- ・13号廃棄物 ※1

※1 産業廃棄物を処分するために処分したものであって、これらの廃棄物に該当しないもの。コンクリート固化物等が該当する

回収された産業廃棄物はどうなるの？

事業者が排出する廃棄物は、右図のように、収集運搬業者によって、中間処理施設や最終処分場に運ばれます。

中間処理施設に持ち込まれた廃棄物は、分別され、資源やエネルギーにリサイクルされます（タケエイグループではリサイクル率90%を目標に取り組んでいます）。最終的にリサイクルできないものが最終処分場に運ばれ、埋め立てられます。廃棄物を、環境に出来る限り負荷をかけず適正に処理し、廃棄するためには、中間処理施設と最終処分場はなくてはならないものです。

現在計画中の門前クリーンパークでは、法律で定められた廃棄物を受け入れ、厳格に運営いたします。



みんなが気になる
Q&A

能登の皆様には、今まで多くの説明会や施設見学会等に参加をいたしております。ここでは、これまでに寄せられたご質問にお答えします。その他疑問やご質問、また環境施設に興味のある方は、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

Q 管理型最終処分場とはどんなところ？

A その名の通りきちんと管理された処分場です

管理型最終処分場では、廃棄物に触れた雨水等が直接地下に浸透しないように遮水シートを施し、また、排水を浄化するために水処理施設等を設置します。さらに水質検査を行ない、安全性をモニタリングしています。



当社が計画している管理型最終処分場と同様の施設である財団法人茨城県環境保全事業団運営の「エコフロンティアかさま」（茨城県笠間市）



能登の自然環境を汚してしまうのでは？



安全・安心の遮水構造と漏洩検知システムと、信頼性・透明性の高い管理体制で、能登の環境を守ります。

廃棄物埋立地の底面と側面に多層構造の遮水シートを配し、浸出水（廃棄物に触れた雨水など）を基礎地盤へ漏らしません。さらに高性能の機器による管理・監視体制で、美しい能登の環境を守り、共生を目指しています。

Q 汚れた水はどうするの？

A 浸出水処理施設に集め、きれいにして、自然に返します。

管理型最終処分場には、汚水浸出水処理施設を必ず備えています。これは、遮水シートから集めた浸出水を法令に定められた基準より厳しく、きれいに処理することできる施設です。きれいになった水だけを自然に返します。

Q 本当に漏れたりしないの？

A 環境監視設備で定期的に井戸水や地下水をチェック！

高度な遮水構造、漏洩検知システムを採用すると共に、定期的に観測井戸や地下水集排水施設で採水して分析します。分析結果は、「開かれた処分場」として随時公開します。

Q もし遮水シートが破れたらどうするの？

A 万が一のための365日の監視体制です。

浸出水を漏らさない万全の施設と管理・教育された施工技術の体制を構築します。さらに万が一に備えた「漏洩検知システム」も導入します。365日の監視体制で遮水シートの欠損を検知し位置を特定するので、速やかに補修ができます。

Q きちんと受け入れ管理はできるの？

A 廃棄物の受け入れから処分まで、すべての工程でチェック！

厳格に受け入れを管理するために、処分依頼のあった廃棄物に対しては、成分分析を行ない、受け入れの可否を判断します。また、受け入れた廃棄物に関する情報については、きちんと管理台帳に記録し、保存します。データは、定期的に行政に報告するほか、ホームページ等で公開ていきます。

Topics

岩手県釜石市の災害廃棄物処理事業
(環境省「災害廃棄物撤去処理推進モデル事業」)を受注しました



(株)タケエイは、新日鉄グループの産業振興(株)、鹿島建設(株)との3社による特定建設共同企業体として、岩手県釜石市の災害廃棄物の処理事業(試行)を受注いたしました。

この事業は、環境省実施の「災害廃棄物撤去処理の推進モデル事業」と連携するもので、その他地域の震災廃棄物処理にも展開できるよう、積極的にデータ・情報を公開してまいります。

お問い合わせ

株式会社門前クリーンパーク

〒927-2342 石川県輪島市門前町劍地口1番地

TEL.&FAX. 0768-45-1820

皆様のご意見・ご感想をお寄せください。



この情報紙は、株式会社門前クリーンパークが、印刷プロセスで使用する2.34kgのアルミ板をリユースする事で、
CO2排出量を23.81kg削減しました。

株式会社日本スマートエナジー 当CO2削減認証は株式会社日本スマートエナジーがこの印刷システムを審査・確認して与えられたものです。



マイクロボンプリントイングシステム

株式会社門前クリーンパークは、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業(国定公園内の植樹3,000本)に参加しています。

